

なか  
杉野中薬師堂（岩摩山 福王寺）

No. 22



僕は福王寺のことを地元の川田さんに聞きました。

このお堂が杉野中村に建てられた時期は 16 世紀（戦国時代）から 17 世紀（江戸時代前期）の建物と市の調査では推定されています。この建物は平成 20 年に滋賀県文化財に指定されました。おこないの儀式やあめまきなどの行事に使われています。

室町後期からおこないの場が現存し、江戸時代中期からおこないの記録が現存しているところ、そして今も儀式が行われているところは滋賀県でも杉野中村だけだそうです。

薬師堂の内には薬師如来という仏様がいます。この仏様は人々を病気から救う仏様です。伝説では杉野川に流されておられた薬師様のよびかけに村の人が気づき、引き上げてお祀りされたのだそうです。この仏様は年に一度見られるそうです。これからも大切にしたいなと思いました。

#### 選んだ理由

僕が福王寺を調べようと思った理由は、家の近くに福王寺があって僕が小さい時によくその周りで遊んでいて調べてみたいと思ったからです。またおこないでも使われているので調べたいと思いました。

調べてみるととても歴史があってびっくりすることがたくさんありました。貴重な建物なので選びました。